

た。

宿泊者が運営会社のシステムを使って事前決済すると、手数料が差し引かれた分が宿泊施設側に支払われる仕組みだが、訴状によると、未払いが続いていると主張。各原告の被害額は約8万～約1400万円どしている。

運営会社側は20日、メントナンス作業が計画通りに進まなかつたと文書で説明。大半の支払いが再

開されたが、一部で遅延しているとして「ご迷惑をおかけし、おわびする。懸命に取り組んでいる」としきりに謝罪した。

宿泊施設側の代理人、加藤博太郎弁護士は東京都内で記者会見し、提訴分の他にも億単位の被害を訴える人がいると指摘。「前代未聞の巨額不払いだ。宿泊事業者が倒産しかねず、速やかな支払いを求める」と述べた。

## ブッキングドット 料金未払いで提訴

宿泊施設側

世界最大級の旅行予約サイト「ブッキング・ドットコム」からの入金が滞っているとして、宿泊施設を営む東京や大阪など8都府県の11の法人や個人が20日、サイト運営会社側に計約3600万円の損害賠償を求め、東京地裁に提訴し